

令和6年10月発行

クリーンめる

秋号
No. 64

唐津市鎮西町菖蒲

- 目次
- 廃棄物受入状況/視察・見学のご案内 - P 1
 - 水質・排出ガス検査結果報告 - P 2
 - 環境に関する情報等について - P 3

一般財団法人 佐賀県環境クリーン財団





〒847-0314 唐津市鎮西町菖蒲3700-20

電話 : 0955-82-0990

廃棄物受入状況（2024年4月～2024年9月）

	廃棄物の種類	受入量 (t)	搬入台数 (台)
焼却・溶融	焼却灰	6	2,430
	可燃ごみ	0	
	燃えがら	295	
	廃プラスチック	2,666	
	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	6	
	木くず	176	
	繊維くず	168	
	紙くず	43	
	動植物性残さ	83	
	有機性汚泥	1,420	
	廃油	653	
	感染性廃棄物	112	
	廃酸・廃アルカリ	1	
	小計	5,629	
中和	廃酸・廃アルカリ	1	8
埋立	焼却灰等	892	1,109
	不燃残さ等	1,158	
	無機性汚泥	2,819	
	鋳さい	1,016	
	建設廃材（石膏ボード等）	516	
	建設汚泥	0	
	小計	6,401	
合計		12,031	3,547
一日平均搬入台数			19

🍃 視察・見学のご案内 🍃

見学日	月曜日～金曜日（年末年始、祝日を除く）	
見学時間	約1時間（午前9時から午後4時まで）	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD上映（施設の概要） ・施設内の見学 ・補足説明 	
申込方法	 <p>視察希望日をお電話にてご連絡の上、申込書をFAXして下さい。</p> <p>電話：(0955)82-0990 FAX：(0955)82-5502 https://www.cleanpark-saga.or.jp</p> <p>お気軽にお問い合わせください！</p>	<p>みなさまのお越しを お待ちしております！</p> 
		<input type="text" value="クリーンパークさが"/> <input type="button" value="検索"/> 

検査結果報告



水質検査（浸出水放流口）

測定項目	単位	令和6年 7月		8月		9月		管理基準	法定基準
		2日	9日	1日	15日	3日	10日		
BOD（生物化学的酸素要求量）	mg/l	ND	ND	ND	0.5	ND	ND	10	-
COD（化学的酸素要求量）	mg/l	4.7	6.8	6.7	5.7	5.1	4.4	20	90(最大)
SS（浮遊物質）	mg/l	ND	2.0	ND	ND	ND	ND	10	60(最大)

【用語について】

BOD（生物化学的酸素要求量）

微生物が一定時間中に水中の有機物(汚物)を分解する際に消費する酸素量

COD（化学的酸素要求量）

水中の有機物を酸化剤によって酸化するのに消費される酸素量

SS（浮遊物質）

水中に浮遊している物質の量

ND（定量下限値未満）

分析方法で正確に定量出来る最低濃度よりも更に低い値のこと



浸出水処理施設



排出ガス検査（中間処理施設）

測定項目	単位	8月 16日 2号炉	9月 20日 2号炉	管理基準	法定基準
硫黄酸化物	ppm	10	14	50	3,600
窒素酸化物	ppm	53	66	100	250
ばいじん	g/m ³ N	ND	ND	0.01	0.15
塩化水素	ppm	8	11	50	430
一酸化炭素	ppm	9	ND	30	100
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	0.00087	—	0.1	5.0

ダイオキシン類の単位 (ng-TEQ/m³N)

1m³の気体の中に、何グラムのダイオキシン類が含まれているかを表しています。

- ・ ng(ナノグラム)とは…10億分の1グラム
- ・ TEQとは…毒性の強さを加味したダイオキシンの量の単位

【用語について】

管理基準

クリーンパークさかの管理規定基準(日間平均値)のことで、法定基準より厳しく設定しています。

法定基準

公害関係法令の規制基準のことで。



中間処理施設

番外編

クリーンパークさがには

こんな設備があります！

Part.1 計量棟編 No.52(令和3年秋号)
Part.2 キルン炉・溶融炉編 No.54(令和4年春号)
Part.3 排ガスの処理編 No.61(令和6年冬号)

安全・安心の要(かなめ)

【中央制御室】

中間処理施設内の装置の運転操作や計測データを集中管理します。また、監視カメラを施設の各所に取り付けており、多数のモニターで、監視しています。

異常を感じたら、直ぐに対処できるように、監視作業は、昼も夜も24時間、交代しながら行っています。



ごみ発電【発電機】

3つ(2つのキルン炉と溶融炉)のボイラを利用して、廃棄物を焼却することにより発生する高温の熱を、蒸気として回収し、蒸気で発電を行います。熱回収施設として認定される条件の一つとなっています。発生した電力は施設内で使用し、施設全体のおよそ半分を賄っています。

環境省発行のWebマガジン「ecojin」を紹介します！

環境省と言ってもお堅い内容だけではなく、食品ロスを減らすためのレシピ動画や著名人へのインタビュー記事等も掲載されています。一度、ご覧になってみてはいかがでしょうか。

<https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/index.html>



「ごみ」のなぞなぞ

これは何？「廃棄物」って書いてありますね

廃棄物
廃棄物
廃棄物

答えは冬号で！